

第2回 在宅医療推進フォーラム in 京都・奈良

「京都・奈良にも災害はやってくる」

～ 災害発生から72時間 救える命がそこにある ～



令和6年9月1日(日)
京都府立 京都学・歴彩館
大ホール(講演・シンポジウム)・小ホール(防災関連展示)

台風の影響で会場開催中止のためウェブ開催

- 【 大会長 】 渡辺康介 ((医) 社団 都会理事長)
【 副大会長 】 寺崎豊博 ((医) 寺崎クリニック理事長)
 守上佳樹 ((医) 双樹会よしぎ往診クリニック院長)

主催：(一社) 全国在宅療養支援医協会 京都・奈良ブロック
共催：(公財) 在宅医療助成勇美記念財団
 京都市北区・上京区在宅医療・介護連携支援センター
後援：(一社) 京都府医師会 / (一社) 奈良市医師会 / (一社) 京都府薬剤師会
 (一社) 京都府歯科医師会 / 京都府訪問看護ステーション協議会
協力：(公社) 京都府歯科衛生士会

本日、ご登壇の先生方のご略歴

◇川島 孝一郎 先生（仙台往診クリニック院長）



北里大学医学部卒業、東北大学大学院医学研究科修了 医学博士
東北大学医学部 臨床教授
日本プライマリ・ケア連合学会 代議員
日本生命倫理学会 評議員 「人生の最終段階におけるケア（End of life care）のあり方に関する部会」 部会長
【今までの主な活動等】
1999年 宮城県神経難病医療連絡協議会 幹事
2005年 厚生労働省「在宅療法の普及及び技術評価に係る調査」実施委員会 委員
2006年 厚生労働省「終末期医療の決定プロセスのあり方に関する検討会」委員
2007年 宮城県地域保健医療計画策定懇話会 委員
2008年 厚生労働省「終末期医療に関する調査等検討会」委員
2008年 総務省・厚生労働省「遠隔医療の推進方策に関する懇談会」委員
2008年 厚生労働省「終末期医療のあり方に関する懇談会」委員
2011年 厚生労働省「平成22年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成23年度調査）」検討委員
2012年 厚生労働省「平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成24年度調査）」検討委員
2012年 厚生労働省「終末期医療に関する意識調査等検討会」委員
2014年 厚生労働省「平成26年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成26年度調査）」検討委員
2015年 厚生労働省「平成26年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成27年度調査）」検討委員
2016年 厚生労働省「平成28年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成28年度調査）」検討委員

◇高 康紀 氏（とぎの苑居宅介護支援センター・介護支援専門員）



2003年 金沢福祉専門学校卒業
同年4月 養護老人ホーム 朱鷺の苑勤務 今に至る。
2004年 七尾市レクリエーション協会所属
介護福祉士、社会福祉主事、介護予防運動指導員、主任介護支援専門員

◇辻野悦次 先生（大阪府健康医療福祉部 薬剤師）



1990年 薬剤師免許取得
2001年 福山大学大学院薬学研究科博士前期課程修了
2001年～22年 民間病院・調剤薬局勤務
2010年 大阪府入庁 健康医療部泉佐野保健所
2013年 健康医療部環境衛生課
2015年 危機管理室災害対策課
2018年 健康医療部環境衛生課
2020年 健康医療部 保健医療室 感染症対策企画課
2022年 健康医療部 生活衛生室 環境衛生課

日本消化器内視鏡学会 専門医、日本外科学会 専門医

◇宮本雄気 先生（京都府立医科大学病院救急医療学教室/医療法人双樹会 よしき往診クリニック医師）



2012年 京都府立医科大学医学部医学科 卒業
2012年 医療法人沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院 初期研修医
2014年 京都府立医科大学 救急医療学教室 医員
2017年 医療法人 双樹会 よしき往診クリニック 非常勤医師
2018年 京都府立医科大学 総合医療・医学教育学教室 助教
2019年 東京大学 医学系研究科 公共健康医学専攻（専門職学位課程）
2021年 京都府立医科大学 救急医療学教室 医員、医療法人双樹会 よしき往診クリニック 医員
KISA2 隊京都 隊長

日本救急医学会 救急科専門医、日本集中治療学会 集中治療専門医
日本在宅医療連合学会 在宅医療専門医、日本在宅医療連合学会 評議員（在宅医療×救急医療WG）
公衆衛生学修士、日本 DMAT 隊員
一般社団法人 J-CoPe-HoME 代表理事（在宅 RESCUE コース）
地域医療連携推進法人 Just2Ys League 理事、特定非営利活動法人 EM Alliance 理事
一般社団法人 KISA2 隊 京都
日本救急医学会認定 ICLS-WS ディレクター、JATEC インストラクター
JPTEC インストラクター、J-CIMELS インストラクター

◇小原章央 先生（京都北医師会 在宅医療・介護担当理事/(医)社団 都会 渡辺西賀茂診療所所長）



2003年 宮崎医科大学(現在は統合して宮崎大学医学部)卒業
2003年-2008年 京都南病院初期研修医 → 内科医員
2008年-2015年 京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学
2015年-2016年 洛和会音羽病院
2016年8月より 医療法人社団都会 渡辺西賀茂診療所 在宅医として勤務
2023年4月より 医療法人社団都会 渡辺西賀茂診療所 所長

日本在宅医療連合学会 在宅医療専門医・指導医、日本内科学会 総合内科専門医、日本糖尿病学会 糖尿病専門医
認知症サポート医、京都北医師会理事（在宅医療・介護・認知症担当）、京都府地域ケア委員会委員

◇山崎政直 先生（奈良市医師会副会長/やまざきクリニック院長）



1994年3月 近畿大学医学部卒業
1994年4月 大阪市立大学医学部 第一外科（現、腫瘍外科）研修医
1996年4月 財団法人沢井病院 外科医員
1998年4月 医療法人寿楽会 大野記念病院 外科医員
2000年4月 大阪市立大学医学部 第一外科（現 腫瘍外科）後期研究医 医学博士
2003年4月 医療法人生長会 府中病院 外科医長
2005年4月 北病院 外科、消化器科医長
2007年4月 医療法人山崎医院 やまざきクリニック 開業（継承）
2016年6月 奈良市医師会 理事
2020年11月 奈良市在宅医療・介護連携支援センター センター長
2022年7月 奈良市医師会 副会長

日本消化器内視鏡学会 専門医、日本外科学会 専門医

◇守上佳樹 先生（(医)双樹会 よしき往診クリニック院長）



1998年3月 私立六甲学院高等学校卒業
2002年3月 広島大学学校教育学部卒業
2008年3月 金沢医科大学医学部卒業
2008年4月 京都大学医学部附属病院研修医
2010年4月 京都大学医学部附属病院老年内科入局
三菱京都病院総合内科勤務
2017年4月 医療法人双樹会 よしき往診クリニック開院

日本内科学会 認定内科医、日本老年医学会認定 老年病専門医（指導医）

京都府医師会地域ケア委員、予備代議員、京都市西京区医師会在宅医療担当理事 KISA2 隊オヤカタ
京都府警察医、京都若手 ST の会顧問、all 西京栄養を考える会顧問、日本危機管理医学研究会幹事
日本青年会議所医療部会シニア、京都市学校医会常任理事、京都洛中ロータリークラブ会員
京都コレクション公式DR

◇岡山容子 先生（(医)みのり会 おかやま在宅クリニック院長）



1996年 京都府立医科大学卒、麻酔科学教室、集中治療室出身。
2004年 京都府立医科大学博士号取得
2015年 おかやま在宅クリニック
2020年6月 真宗大谷派にて得度を受け僧侶資格取得

日本在宅医療連合学会 評議員
同学会認定 専門医

日本プライマリケア連合学会認定 認定医 指導医

日本ホスピス在宅ケア研究会 評議員

「心が軽くなるコミュニケーション講座 ココカル!」「これからの過ごし方勉強家実践者養成講座」を主宰

書籍

- 『在宅死のすすめ方 完全版 終末期医療の専門家22人に聞いてわかった痛くない後悔しない最期』
世界文化社 執筆協力
- 『それでも病院で死にますか?～人生の最期、住み慣れた場所で旅立つ幸せ』講談社ピーシー

次 第

◆大ホール

13:00～ 開会あいさつ **住野 耕三氏**(公財)在宅医療助成 勇美記念財団理事長)
新田 國夫氏(全国在宅療養支援診療所連絡会会長)
大会長：**渡辺 康介**((医)社団 都会理事長)

13:10～ 講 演 ①

「十年が過ぎて…」～東日本大震災・在宅医の立場から～

講師：**川島 孝一郎** 先生 (仙台往診クリニック院長)

13:50～ 講 演 ②

「そして、今年1月1日のできごと…」～能登半島地震・介護支援専門員の立場から～

講師：**高 康紀** 氏 (ときの苑居宅介護支援センター・介護支援専門員)

14:30～ シンポジウム

座 長 **守上佳樹** 先生 ((医)双樹会 よしき往診クリニック院長)

岡山容子 先生 ((医)みのり会 おかやま在宅クリニック院長)

14:35～ 「災害救護チームの役割と実際」

辻野 悦次 先生 (大阪府健康医療福祉部 薬剤師)

14:50～ 「災害発生時医療と介護職の役割」

宮本 雄気 先生 (京都府立医科大学病院救急医療学教室

医療法人双樹会 よしき往診クリニック医師)

15:05～ 奈良の一例

「MCSを用いた災害時多職種共助の取り組みについて」

山崎 政直 先生 (奈良市医師会副会長 / やまざきクリニック院長)

15:20～ 京都の一例

「災害発生時72時間 地域の命を守るための医師会と地域多職種の連携」

小原 章央 先生 (京都北医師会 在宅医療・介護担当理事

(医)社団都会 渡辺西賀茂診療所所長)

15:35～ ディスカッション・質疑応答

閉会あいさつ 副大会長：**寺崎 豊博** ((医)寺崎クリニック院長)